



藤枝ロータリークラブ会報

会長: 玉木潤一郎 副会長: 江崎晴城 幹事: 鈴木邦昭 副幹事: 平野純也・山田賀昭

第2327回 通常例会 / 小杉苑

2020-2021年度 R1テーマ



ロータリーは機会の扉を開く

■ 会長報告

玉木潤一郎君

地区財団委員会の望月副委員長に卓話を頂きます。財団は説明されないとわからないものの筆頭です。ぜひしっかり聴きましょう。



静岡産業大学の冠講座、昨日は石垣さんでした。ご苦労様でした。村松繁さんがまとめた報告を読むだけでも興味深い内容で、私が学生のころに聴きたかったくらいです。

新型コロナの感染者数が何度目かの増加傾向にあり、ゴルフ同好会の忘年会は中止、クリスマス夜間例会も予定通りにはいきません。

実は私の経営する居酒屋(清水、富士、新富士)も先週あたりから予約のキャンセルが続いており、自粛ムードを肌で感じております。

これからクリスマス、年末にかけての消費減少が気になるところです。

■ 幹事報告

鈴木邦昭君

- ロータリー米山記念奨学会より
ハイライトよねやま Vo1. 248 が届きました。

■ 出席報告

仲田廣志君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
37/40 92.50%	36/40 90.00%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)
大杉君 鈴木舜君 仲田晃君

■ ビジター

R財団委員会 望月啓行副委員長(静岡)

■ スマイルBOX

仲田廣志君

- 本日財団卓話のお時間をいただきありがとうございます。よろしくお願ひします。

地区財団委員会 望月啓行君

スマイル累計額 95,000円

■ 地区財団卓話

R財団委員会

副委員長

望月啓行君



藤枝ロータリークラブ様
2020-2021年度2620地区
ロータリー財団について

2020年11月18日(水)
2020-2021 2620地区 財団委員会
副委員長 望月啓行(静岡)

ロータリー財団とは

「世界でよいことをするために、」

1917年、第6代会長アーチ・C・クラフがアトラントの国際大会で、「ロータリーが基金をつくり、全世界的な規模で慈善、教育、その他、社会奉仕の分野で、何かよいことをしようではないか」と提案。これが、ロータリー財団をつくるきっかけとなった。

ロータリーと財団 奉仕について①

ロータリーの目的: 意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励すること。

1. 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
2. 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
3. ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
4. 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

ロータリーと財団 奉仕について③

ロータリー:変化をもたらす



ロータリーとは、**会員制の団体、クラブを基盤とした団体、奉仕を行う団体**。

2017-2018
イアン・ライズリー会長

ロータリーと財団 奉仕について④

ロータリーの役割は絶えず進化してきました



その初期、会員が親睦と友情を見つけ、地域社会で人々とのつながりを築く方法を提供してました。その後、ほどなくして、ロータリーに奉仕が芽生え、組織の成長と共にその影響も膨らんできました。

2018-2019
バリー・ラシン会長

ロータリーと財団 奉仕について⑤

ロータリーは世界をつなぐ



ロータリーは、ほかの組織にはかなわないものを提供します。それはつまり、**奉仕と平和という精神**の下に世界中の人びとがつながることができ、目標に向かって**意義ある行動**を起こすことのできるロータリーのインフラです。

2019-2020
マーク・ウィリアムズ
ローニー会長

ロータリーと財団 奉仕について

ロータリーは機会の扉を開く



ロータリーは、**奉仕プロジェクト**を実施し、やり遂げる機会を与えてくれます。これらは、意義があり、持続可能なプロジェクトです。ロータリーでは、寄付だけでなく、**奉仕活動**も行い、その**奉仕**がもたらす持続可能なインパクトをこの目で見るができます。これは、他にはない機会です。

2020-21年度
マーク・ウィリアムズ会長

プロジェクト活動のリソース

アイデア 人材 資金



ロータリー財団
ロータリーの活動に対して有効的な資金の確保と活用

拡大した資金管理 独自の資金モデル 慈善目的の使途

ロータリー財団

ロータリーは奉仕する団体 (ロータリーが社会的価値の高い団体でありつづける為に)

奉仕活動には資金が必要

資金を効果的に再配分するのがロータリー財団



世界規模 教育 平和 地域作り

国際ロータリーとロータリー財団の対比

使命	国際ロータリー	ロータリー財団
使命	商業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人びとに奉仕し、高貴な生活を送り、世界を平和に導くこと	慈善活動を改善し、寄附への定款を基に、高貴な生活を送り、世界を平和に導くこと
構成員	世界の各ロータリークラブ	国際ロータリー
資金の源泉	会員の会費(年齢)	寄付(任意)
資金の使途	国際ロータリーの運営	ポリオ撲滅、ロータリー平和センター、グローバル補助金、地区補助金など
プログラム上の特長	特長なものはない(例:青少年交換、ユース・インターナショナル)	会長及び会員の報酬は受益者にならない
収入規模	1億1350万ドル(2018-19年度予算)	3億681万ドル(2018-19年度決算)

ロータリー財団の正式名称は、The Rotary Foundation of Rotary International(TRF)

ロータリー財団の役割

1, ロータリー及び財団の奉仕事業の発展のため、寄付を募り、運用開発する(資金開発)

2, 財団の補助金を各クラブの奉仕事業に有効に使うサポートをする。(奉仕事業のサポート)

1. 資金開発:3つの基金

年次基金
毎年全会員(Every Rotarian Every Year)に、お願いする基金。3年運用し、その全てが事業に使われる。

恒久基金
元金を使わず、運用収益を翌年度の活動に使用。

使途指定寄付
ポリオプラスや災害復興等プログラムを指定する寄付。

年次基金運用

1万円寄付 3年間投資

DDF 60% WF 60%

DDF(District Designated Fund) 地区財団活動資金 我々のクラブや地区で使えます

WF(World Fund) 国際財団活動資金・グローバル補助金の土壌に上乗せに使えます

分け合いますのでこれを「シェアシステム」と呼びます。

年次基金運用

1万円付 3年間投資

DDF 60% WF 60%

地区補助金 25% 補助金 50% WF 同額補助 75%運用益

恒久基金運用

運用収益を事業の資金へ

DDF 50% WF 50%

DDF(District Designated Fund) 地区財団活動資金 我々のクラブや地区で使えます

WF(World Fund) 国際財団活動資金・グローバル補助金の土壌に上乗せに使えます

ロータリー財団への寄付 結果

2019-2020年度 結果実績

寄付先	金額
地区財団活動資金(DDF)	\$284,024
地区補助金	\$203,173
恒久基金	\$0
年次基金	\$417,345
その他	\$74,661
合計	\$969,193

ロータリー財団への寄付の行方

2019-2020年度 結果実績

寄付先	金額
地区財団活動資金(DDF)	\$284,024
地区補助金	\$203,173
恒久基金	\$0
年次基金	\$417,345
その他	\$74,661
合計	\$969,193

ロータリー財団の寄付とは

ロータリー財団への寄付の対象は「任意」ではなく「未来のロータリーの奉仕活動」

寄付 → ロータリーの活動、未来の奉仕への「貢献」

2019-2020年度 ロータリー財団地区実績

1. 財団への寄付の実績

- 年次基金総額: \$ 417,345 \$ 142.0/人 (目標:\$150/人 あと一步)
- 恒久基金: \$ 100,450 (目標達成)
- ポリオプラス他: \$ 74,661 \$ 25.4/人 (目標:\$30/人 あと一步)

2019-2020年度 ロータリー財団地区実績

2. 財団 資金活用実績

項目	金額	使用実績
3年前の年次寄付の50%	\$213,636	地区補助金 \$129,173
恒久基金の収益の50%	\$35,304	人道的プロジェクト \$9,000
前年度総額	\$34,993	奨学金1件 \$25,000
		ポリオプラス 基金へ \$20,000
		平和フォーラム 基金へ \$20,000
合計	\$284,024	合計 \$203,173

2019-20 藤枝RC様実績

●寄付金額 会員数(年初) 40名

- 年次基金 \$4800.00 一人当たり\$120.00 シェアシステムによる25%→\$1200.00
- 恒久基金 \$0
- ポリオプラス \$119.42 (一人当り\$2.9)

●地区補助金事業

- 「藤枝再発見!健康ウォーキング」事業総額 600,000円 補助金申請額200,000円 補助金決定額 246,000円 (本年度は、申請なし)

寄付と認証

寄付への感謝→認証となり、ピン等が送られる。

個人	クラブ
<ul style="list-style-type: none"> 財団の友 ポリオ・ハリス・フェロー マルチプル・ポリオ・ハリス・フェロー ベネファクター 大口寄付者 ロー・チ・クラブ・ソサエティ ポリオ・ハリス・ソサエティ 	<ul style="list-style-type: none"> 「Every Rotarian, Every Year」クラブメンバー 100%ロータリー財団寄付 100%ポリオ・ハリス・ソサエティクラブ認証メンバー 100%ポリオ・ハリス・フェロークラブクラブ認証メンバー 100%ポリオ・ハリス・ソサエティ一人当たりの寄付額上位3クラブ

個人寄付の認証

財団の友

- 年次基金に毎年100ドル以上寄付された方
- ポリオ・ハリス・フェロー
- 年次基金+ポリオ・ハリス・フェロー等合計1000ドル以上の寄付。またこれはさらに集積することができる(マルチプル・ポリオ・ハリス・フェロー)
- ベネファクター
- 恒久基金へ1000ドル以上の寄付
- 大口寄付者
- 寄付分類に関係なく累計が10,000ドルに達した方
- ロー・チ・クラブ・ソサエティ
- 寄付分類に関係なく累計が25万ドルに達した方
- ポリオ・ハリス・ソサエティ
- 毎年1,000ドルの寄付

クラブの認証

「Every Rotarian, Every Year」クラブメンバー

- 正会員が、年次基金25ドル以上、一人当たりの平均寄付額が100ドルに達しているクラブに贈られます。
- 100%ロータリー財団寄付クラブメンバー
- 正会員が、寄付の額が少なくとも25ドルの寄付をして、一人当たりの平均寄付額が100ドルに達しているクラブに贈られます。
- 100%ポリオ・ハリス・ソサエティクラブ認証メンバー
- 正会員が、1年度中に合計1,000ドル以上を寄付したクラブに贈られます(対象:年次基金、ポリオプラスおよび財団が承認した補助金プロジェクト)
- 100%ポリオ・ハリス・フェロークラブ認証メンバー
- 正会員が、1年度中に合計1,000ドル以上を寄付したクラブに贈られます(対象:年次基金、ポリオプラスおよび財団が承認した補助金プロジェクト)
- 正会員が、1年度で一人当たりの平均寄付額が100ドル以上を寄付した上位3クラブに贈られます(一人当たりの平均寄付額300ドル)

1. 資金をあつめる 寄付本年度目標

- 年次基金 \$150/人
- 恒久基金 ベネファクター1名 \$1,000/クラブ
- ロリオプラス基金 \$30/人
- ローターカードの加入推進
- 寄付ゼロクラブ ゼロ

2. 奉仕活動をサポート

① 地域補助金

各クラブ独自の地域での奉仕活動のサポート。奉仕活動の推進と並行して、クラブの活動費の向上に貢献する。

① 申請期間：10月1日～12月31日
② 申請先：各クラブのクラブマネージャー
③ 申請書：各クラブのクラブマネージャーから申請
④ 承認：12月15日までに承認
⑤ 実行：12月15日より開始

② グローバル補助金

6つの重点分野での奉仕活動のサポート。国際的な奉仕活動の推進と並行して、クラブの活動費の向上に貢献する。

① 申請期間：10月1日～12月31日
② 申請先：各クラブのクラブマネージャー
③ 申請書：各クラブのクラブマネージャーから申請
④ 承認：12月15日までに承認
⑤ 実行：12月15日より開始

地区補助金

- 地区やクラブが計画したプロジェクトを支援。地域社会や海外でも利用可。
- 3年前の年次寄付と、恒久基金の前年度の運用収益の25%が資金。
- 奉仕活動で、年度開始前に申請し、年度内に終了し報告書を提出。
- 地区各クラブの奉仕事業への補助金支出。(2019年度99クラブ中68クラブ申請、Covid-19の影響で99クラブキャンセル、129,173ドル)

地区補助金③

年度	年次寄付率(%)	恒久基金90%	地区補助金
2013-14年度	\$168,462.02	\$28,794.75	\$91,888.00
2014-15年度	\$176,371.48	\$34,073.60	\$80,278.00
2015-16年度	\$180,993.30	\$79,049.19	\$103,436.00
2016-17年度	\$150,455.41	\$80,693.83	\$93,511.00
2017-18年度	\$159,031.75	\$77,274.88	\$84,124.00
2018-19年度	\$226,881.03	\$90,861.07	\$129,152.00
2019-20年度	\$213,636.05	\$35,394.14	\$129,473.00
2020-21年度	\$207,125.38	\$40,098.54	\$123,631.96

グローバル補助金

- 6つの重点分野を支援(平和と紛争予防/紛争解決、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と職業訓練、経済と地域社会の発展)
- 活動予算は30,000ドル以上
- 長期的に「持続可能」な補助金使用後も成果を継続させる計画であること
- 地域社会のニーズが特定された必要ニーズに答えること
- 地域社会が独自のニーズを自力で満たせる力を向上させること
- 海外のロータリーとの共同プロジェクト/ロータリーにも積極的に参加する

地区補助金とグローバル補助金

地区補助金とグローバル補助金は、ロータリーの活動の推進と並行して、クラブの活動費の向上に貢献する。地区補助金は、クラブ独自の地域での奉仕活動のサポートを目的とし、グローバル補助金は、国際的な奉仕活動の推進を目的とする。

ロータリー-財団の奉仕事業の方向性

ロータリー-財団の奉仕事業の方向性は、以下の5つの重点分野に集中する。

1. 平和と紛争予防/紛争解決
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生
4. 母子の健康
5. 基本的教育と職業訓練

6つの重点分野

- 9月 平和と紛争予防/紛争解決
- 10月 地域社会の経済発展
- 11月 疾病予防と治療
- 12月 母子の健康
- 1月 水と衛生
- 2月 平和と紛争予防/紛争解決

ロータリー-財団 2019年財務



グローバル補助金

実施例1	実施例2
Water supply project for Armitage Village	Water and sanitation project for Dev Secondary School, Dhading
金額: \$5,000	金額: \$1,000

グローバル補助金

実施例3	実施例4
Water supply project for Armitage Village	Water and sanitation project for Dev Secondary School, Dhading
金額: \$5,000	金額: \$1,000

グローバル補助金

実施例3	実施例4
Water supply project for Armitage Village	Water and sanitation project for Dev Secondary School, Dhading
金額: \$5,000	金額: \$1,000

最重要活動 ポリオプラス

ポリオプラスは、ワクチン接種を奨励し、40年近くの継続事業。ポリオプラスは、ワクチン接種を奨励し、40年近くの継続事業。ポリオプラスは、ワクチン接種を奨励し、40年近くの継続事業。

ポリオとは

ポリオは「脊髄性小児麻痺」とも呼ばれ、ポリオウイルスによって発生する疾病。子ども(特に5歳以下)がかかることが多く、手足の筋肉や呼吸する筋肉等に作用して麻痺を生じる。主に感染した人の便を介してうつる。

ポリオの歴史(人類とポリオは3000年以上戦っている)

紀元前1300年頃エジプトの壁画にポリオの像が描かれている。1905年、ポリオは伝染性であり、無症状のまま進む。1908年、ウィーン大学の医師、ポリオがウイルス感染による病であることを発表。

ロータリーとポリオの戦い(40年以上の戦い)

1979年、ロータリーがポリオの50万人以上の中和ポリオワクチンを輸入。1981年、国際ポリオ撲滅の戦いとして、1000万ドルの資金を拠出。2000年、国際ロータリーと世界保健機関(WHO)が世界ポリオ撲滅運動を開始。2002年、ポリオはほぼ撲滅された。

ポリオ症例数



ロータリーの活動の評価

ロータリーの活動が世界を動かしている。ロータリーから刺激を受け、私もポリオ根絶に深くかかわろうと決意しました。ロータリーがなければ、今日の世界はなかったでしょう、今後世界が向かうべき方向も失われていたでしょう。

ポリオ野生株による発症例

年次	2020/1/1-6/30	2019年	2018年	2017年	2016年
パキスタン	55	147	12	8	20
アフガニスタン	19	29	21	14	13
ナイジェリア	0	0	0	0	4
合計	74	176	33	22	37

ポリオへのコミットメント

国際ロータリーとロータリー-財団は、ポリオ根絶を支援するために、毎年1億5100万ドルを支出しています。これは、ポリオ根絶のための最も重要な活動です。

ポリオ寄付金の行方



The Global Polio Eradication Initiative: GPEI
世界ポリオ根絶推進計画

5 CORE PARTNERS
5つのコアパートナー

200 COUNTRIES INVOLVED
200の国が参加

20 MILLION VOLUNTEERS
2000万人のボランティア

2.5 BILLION CHILDREN VACCINATED
25億人以上への予防接種

14 BILLION INTERNATIONAL INVESTMENT
140億ドルの投資

GOAL
A POLIO - FREE WORLD
ポリオのない世界



GPEIの支出

2016年 総額11億ドル (1,105 million USD)

疾病と発生防止 903
の予防接種 165

- 予防接種員 321
- 社会的動員 41
- 監視 67
- 技術支援 207
- IPVへ切り替え 108
- 封じ込めと証明 13

Category	Total	Value	Units	Cost	Other
Prevention, Control and Eradication	903	903			
Surveillance	165	165			
Technical Support	207	207			
IPV Conversion	108	108			
Containment and Certification	13	13			
Human Resources	321	321			
Social Mobilization	41	41			
Monitoring & Evaluation	67	67			
Technical Support	207	207			
IPV Conversion	108	108			
Containment and Certification	13	13			
Total	1,105	1,105			

なぜポリオは根絶可能か

ほとんどの病気で唯一根絶に成功した疾病ある。それは天然痘。根絶可能な疾病の条件として、

1. ポリオウイルスの感染期間は非持続的
2. ポリオウイルスの感染経路は感染者とその排泄物のみ
3. ポリオウイルスが自然界で生存し続けるには限界がある
4. ヒトが唯一の宿主
5. ポリオワクチンの予防接種でウイルス感染を防ぐことができる

ポリオを根絶できると確信できるもう一つの理由は、私たちが世界のほぼすべての国でポリオを根絶してきたという事実。

生ワクチンと不活化ワクチン

	生ワクチン	不活化ワクチン
値段	安い (113円)	高い (5,019円)
接種回数	2回	4回
接種技術	素人でも可能	医療技術者
伝染力/感染	容易しやすい	伝染しにくい
ワクチンからの感染	あり	なし
使用が可能な状況	大規模接種・小規模接種	危険期への予防

ロータリーカードの種類

ロータリーカード：利用額の0.3%~0.5%がポリオプラス基金へ寄付される。

カードタイプ	利用額	還元率	還元先
スタンダード	0.3%	0.5%	ポリオプラス基金
ゴールド	0.5%	0.5%	ポリオプラス基金
スタンダード	0.3%	0.5%	ポリオプラス基金

ロータリーカード 実績

ロータリーカード 2019-2020年度の実績

項目	実績	累計
件数 (件)	137,199	137,199
金額 (円)	1,178,921,287	1,178,921,287
利用金額×0.3% (円)	3,538,103	3,538,103
ゴールド年会費 (円)	3,195,000	3,195,000
ポイント交換 (円)	1,165,000	1,165,000
合計 (円)	7,998,103	7,998,103

〇生ワクチンで計算すると約89,896回分

2020年08月ロータリーカード実績表

藤枝ロータリークラブ様

- ・会員数 41名
- ・ゴールドカード 0名
- ・スタンダード 5名
- ・法人カード 0企業
- ・合計 5名 (保持率 21.95%)

ロータリーカード入会方法

Webで非常に簡単に申請できます。

ロータリーカード申請方法

- 「オリコ」ロータリーカードで検索。
- カードを選び「WEB申し込みボタン」を選択
- 地区コードに「2620」を記入
- クラブコードは、会員証に記載されているクラブ番号を記入し、オンラインでお申し込みををクリック
- Orico ネット入会のページで、クレジットカード会員規約、個人情報取扱いに関する事項、オリコサービス利用規約、Web明細利用規約の各項目に同意するにチェックを入れ、「同意して次へ」をクリック
- 通常のクレジットカード申請に必要な項目を記入。

以上で終了です！

※注意：法人用のビジネスカードは、オンラインでの申し込みはできません。

地区財団委員会の本年度目標

- 1.各クラブのサポート体制の強化
 - ・地区委員会と各クラブの連携をより強め、使いやすしい財団委員会を目指す。
 - ・グループ担当者、各クラブの財団委員長をサポート
- 2.財団活動の発信強化
 - ・地区補助金事業の取組による発信
 - ・地区大会において、パネルにて専任委員のパネル発信
- 3.グローバル補助金への取り組み
 - ・グローバル補助金の理解の強化
 - ・クラブへの参加促進



★冠講座

<開講日>
令和2年11月17日(火)

<講義内容>
「人生について」
より良い人生を送る為に、必要な事

<担当者>
(株)アニーアンドアイ
代表取締役 石垣 善康君

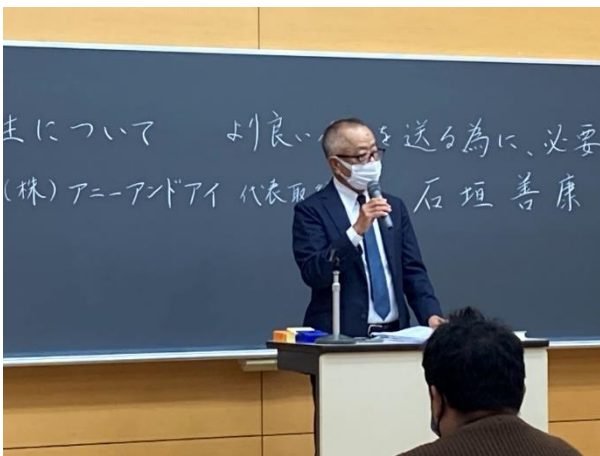
令和2年11月17日 13:20より静岡産業大学
ウイステリアホールにて第5回目となる冠講座が
開講しました。担当講師は、株式会社アニー
アンドアイ 代表取締役 石垣善康氏です。
学生さんの出席は10名、ロータリアンが3名が
聴講されました。



テーマは「人生について」より良い人生を送る
為に、必要な事 です。
冒頭は3分間の「マインドフルネス教室」体験
です。スタンフォード大学で行われているもので、
眼をつぶって自分の呼吸だけを意識します。
過去を悔いても何も良くならない。未来を心配
しても何も良くならない。今を大切に生きて
ようという考え方です。



本題に入り、まず石垣氏の自己紹介。商業学校を卒業し立教大学法学部に進学しました。新卒で広告代理店に就職、その後電通に転職。そこから家内工業に近い実家の印刷業を継ぎました。社員2から3名程度の会社でしたが、順調に成長し社員35名程度になった時、名古屋の印刷会社から会社を買収したいとの申し入れがあり、ちょうど70歳になったこと、後継者となる息子さんが信用金庫に勤務し、継ぐ可能性が無かったこと、そして社員に相談したところ、買収の申し出に賛成してくれたので、買収に応じました。その後、(株)アニーアンドアイを創業して今に至っています。



社会人としてスタートする際のヒントとして優良企業の正社員になって欲しい。正社員が生涯で得る賃金は2から3億円。派遣社員は生涯1億円程度です。さらにフリーターですと6000万円の生涯賃金です。人の能力にはそれほど差は無いと思いますが、就職のタイミングを逃すとこのような差になります。さらには老後、年金で差がついていきます。サラリーマンですと厚生年金があり月額15から16万。対して厚生年金がないと月額6万円程度になります。スタートラインで、良い人生が送れるか決まるとしたら、採用される人になりましょう。

採用されるためのキーポイントは第一印象です。

- 明るい
- 清潔感
- 相手の目を見て元気よく対応する
- 在学中の成績が良いこと
- 社会に認められる資格を持つこと

優良企業とは何か？

- 利益を出している
- 法律・社会的ルールを守っている
- 何度もその会社を外から見て清潔・整理整頓されているか？社員が楽しそうか？
- 経営者がロータリアンか？

ロータリアンには4つのテストが脳裏に焼き付いています。みんなに公平か？という言葉もいつも考えながら社員の評価をしてきました。転職した電通では給料は倍になりました。が、仕事の厳しさは10倍くらいでした。その電通で叩き込まれたのが10則です。今ではバッシングされるような内容ですが、営業としては10則のおかげで厳しさを学びました。

人生の目的を定めて、優良企業をみなさんが選んで、就職試験を受けて、社会人としてのスタートを切ってください。以上で講義を終了いたします。(村松繁君)



ソングリーダー…… 辻 孝之君
ソング…… 我等の生業

四つのテスト



《11月～12月の事務局開局日時》

月	火	水	木	金
16	17	18	19	20
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
23	24	25	26	27
閉局	閉局	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	10:00～ 16:00
30	12/1	2	3	4
閉局	10:00～ 16:00	09:30～ 17:00	10:00～ 16:00	閉局
7	8	9	10	11
閉局	10:00～ 16:00	09:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
14	15	16	17	18
10:00～ 16:00	10:00～ 16:00	09:30～ 16:00	閉局	閉局
21	22	23	24	25
閉局	10:00～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局	10:00～ 16:00
28	29	30	31	
閉局	閉局	閉局	閉局	

※ 開局日時は変更になる場合があります。
最新の情報、ホームページでご確認ください。

事務局
〒426-0037
藤枝市青木 1-11-10 アクセス 21
TEL054-647-2300 FAX054-647-2040
E-mail: club1972@fujieda-rotary.org

(担当/村松繁君)